

第2期大津市自殺対策計画の策定 について（計画素案）

令和8年9月24日
健康福祉部保健所保健予防課

目次

【第1章】

- | | |
|------------|-------|
| 1. 計画の趣旨 | P.3～4 |
| 2. 計画の位置付け | P.5 |
| 3. 計画期間 | P.6 |

【第2章】

- | | |
|-------------|---------|
| 4. 本市の自殺の現状 | P.7～11 |
| 5. 第1期計画の評価 | P.12～16 |
| 6. 本市における課題 | P.17 |

【第3章】

- | | |
|---------|------|
| 7. 基本理念 | P.18 |
|---------|------|

【第4章】

- | | |
|--------------|------|
| 8. 全体目標 | P.19 |
| 9. 基本方針と施策体系 | P.20 |
| 10. 改定のポイント | P.21 |

【第5章】

- | | |
|-----------|---------|
| 11. 具体的取組 | P.22～34 |
|-----------|---------|

【第6章】

- | | |
|----------------|------|
| 12. 計画の推進体制 | P.35 |
| 13. 施策の評価および管理 | P.36 |
| 14. 計画策定スケジュール | P.37 |

1. 計画の趣旨

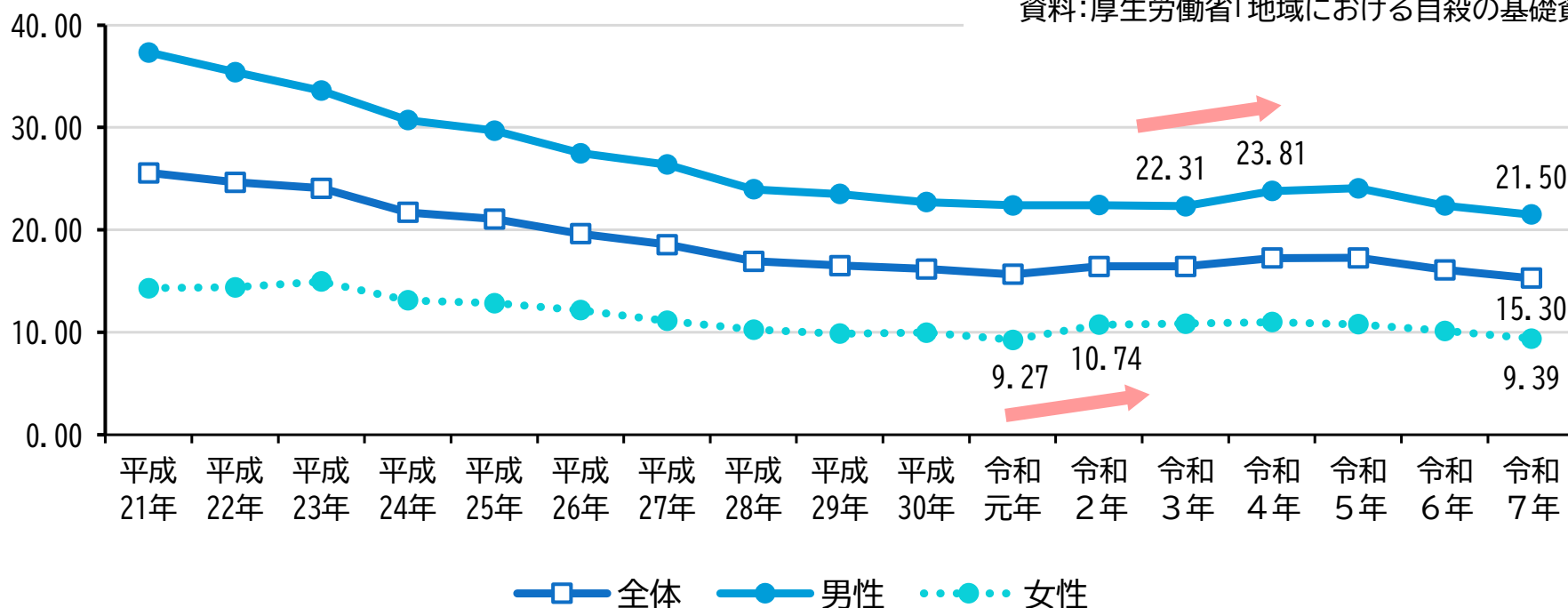
全国の自殺死亡率の推移

※自殺死亡率：人口10万人当たりの自殺者数

素案2ページ

全体では長期的に低下傾向が見られる。男女別に見ると、男性は一貫して女性を大きく上回っており、約2倍以上の差がある。

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



1. 計画の趣旨

国の動向

素案 2 ページ

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、令和4年10月に「第4次自殺総合対策大綱」が閣議決定された。

見直し後の大綱では、新たに、「子ども・若者の自殺対策の更なる推進・強化」、「女性に対する支援の強化」、「地域自殺対策の取組強化」、「総合的な自殺対策の更なる推進・強化」などの視点が盛り込まれた。

また、令和7年6月に「自殺対策基本法」が約10年ぶりに改正された。

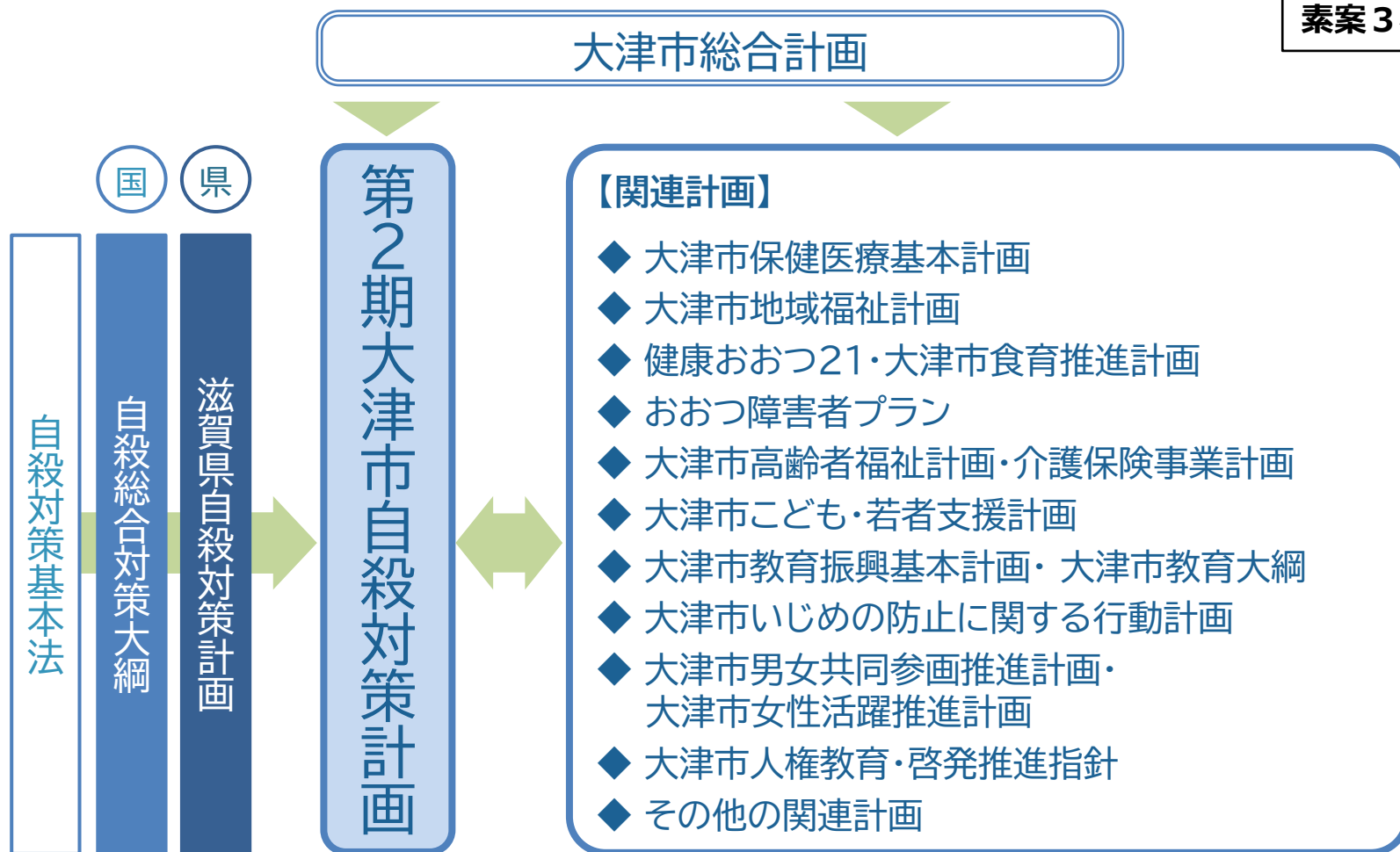
デジタル技術の適切な活用、こどもの自殺対策の強化、自殺未遂者・遺族への継続的支援の充実、関係機関による協議会の設置など、総合的な自殺対策の推進に向けた規定が新たに盛り込まれた。

本市の動向

本市においては、令和2年3月に「大津市自殺対策計画」を策定した。

第1期計画が令和8年度末をもって終期を迎えるため、「第2期大津市自殺対策計画」を策定する。

2. 計画の位置付け



3. 計画期間

＜計画期間＞ 令和9年度から令和15年度までの7年間

素案4ページ

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年
大津市	大津市自殺対策計画 (令和2年～令和8年)				第2期大津市自殺対策計画 (令和9年～令和15年)						
滋賀県	滋賀県自殺対策計画 (令和5年～令和9年)				次期計画						
国	第4次自殺対策総合大綱 (令和4年～)				概ね5年を目途に見直し						

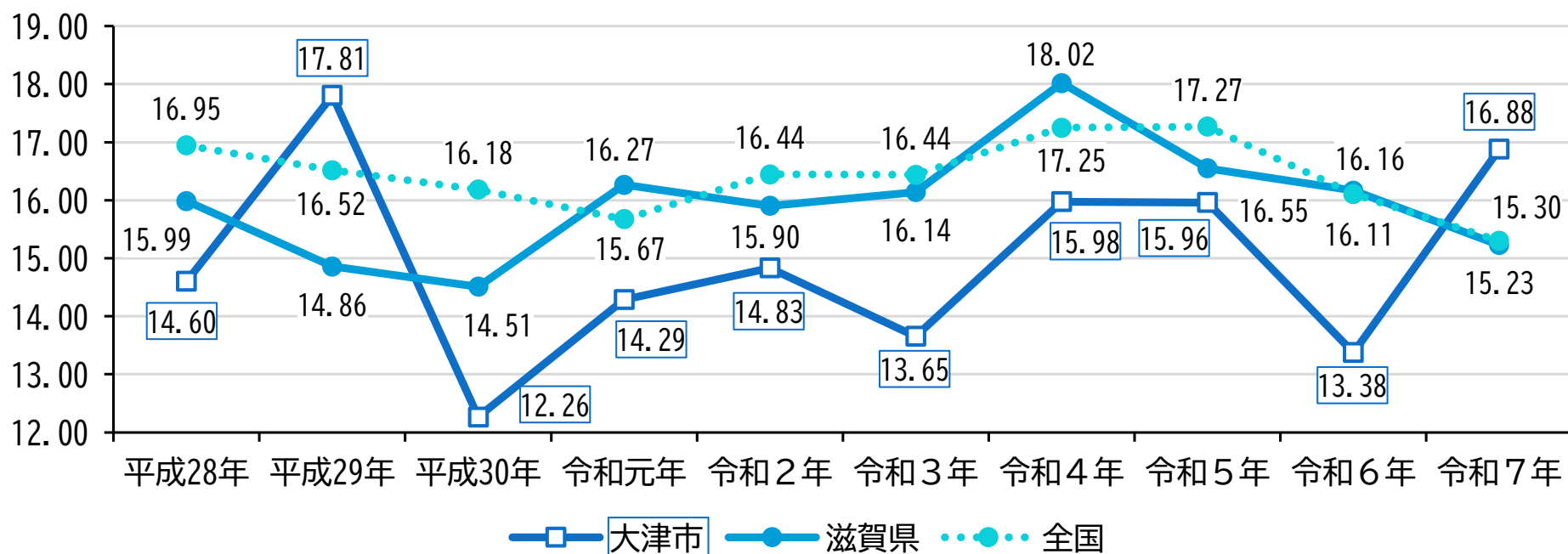
4. 本市の自殺の現状

国や県との自殺死亡率の比較

素案 7 ページ

本市の自殺死亡率は、おおむね全国および滋賀県よりも低い値で推移している。

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

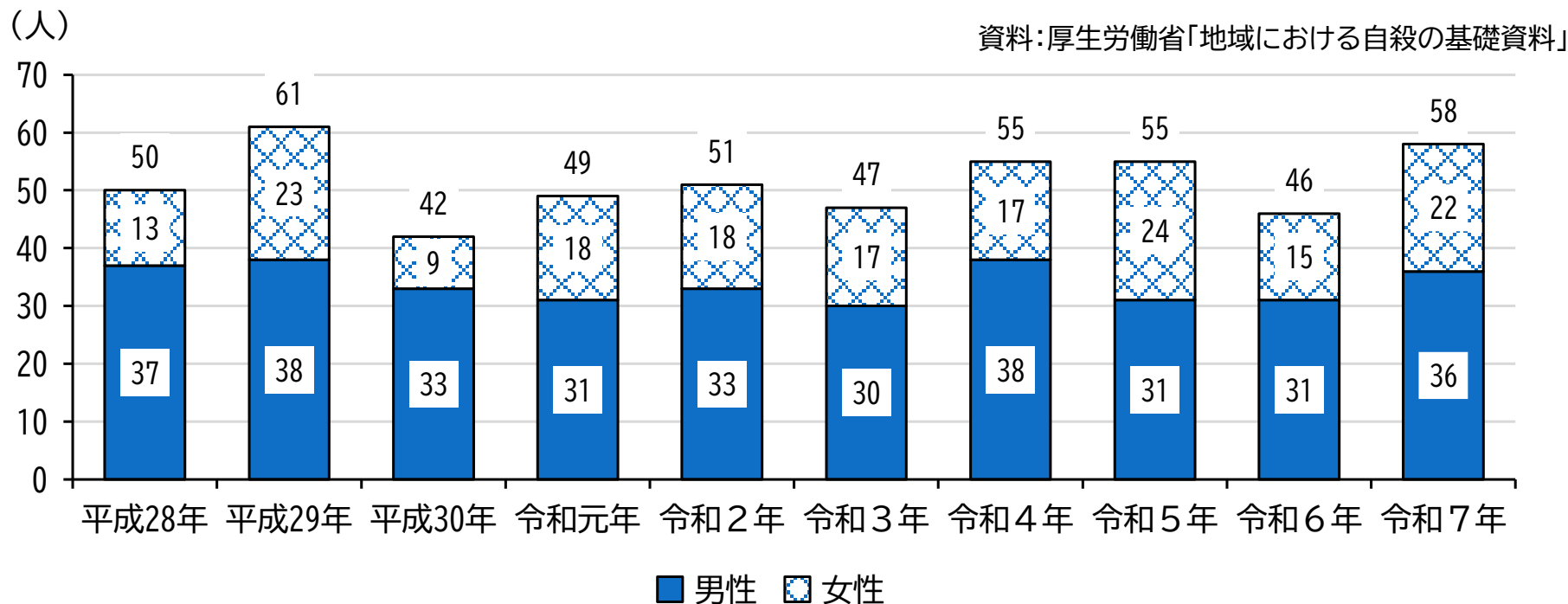


4. 本市の自殺の現状

自殺者数の推移

素案 8 ページ

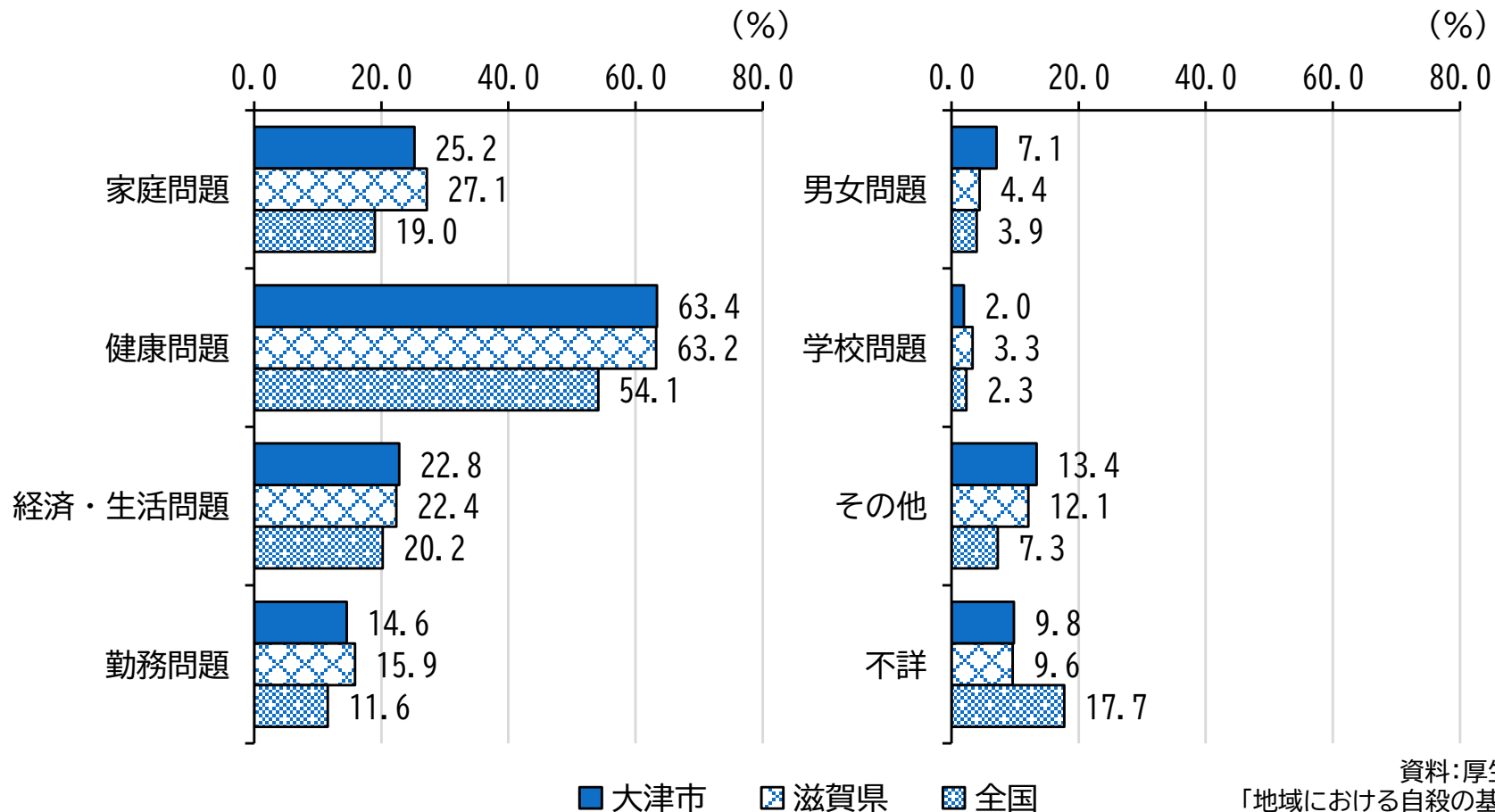
本市の自殺者数は増減を繰り返し、おおむね50人前後で推移している。令和7年の自殺者数は58人。男女別にみると、男性は女性のおおむね1.5倍前後で推移し、継続して男性が多い状況である。



4. 本市の自殺の現状

自殺の原因・動機（令和2年～令和6年）

素案10ページ

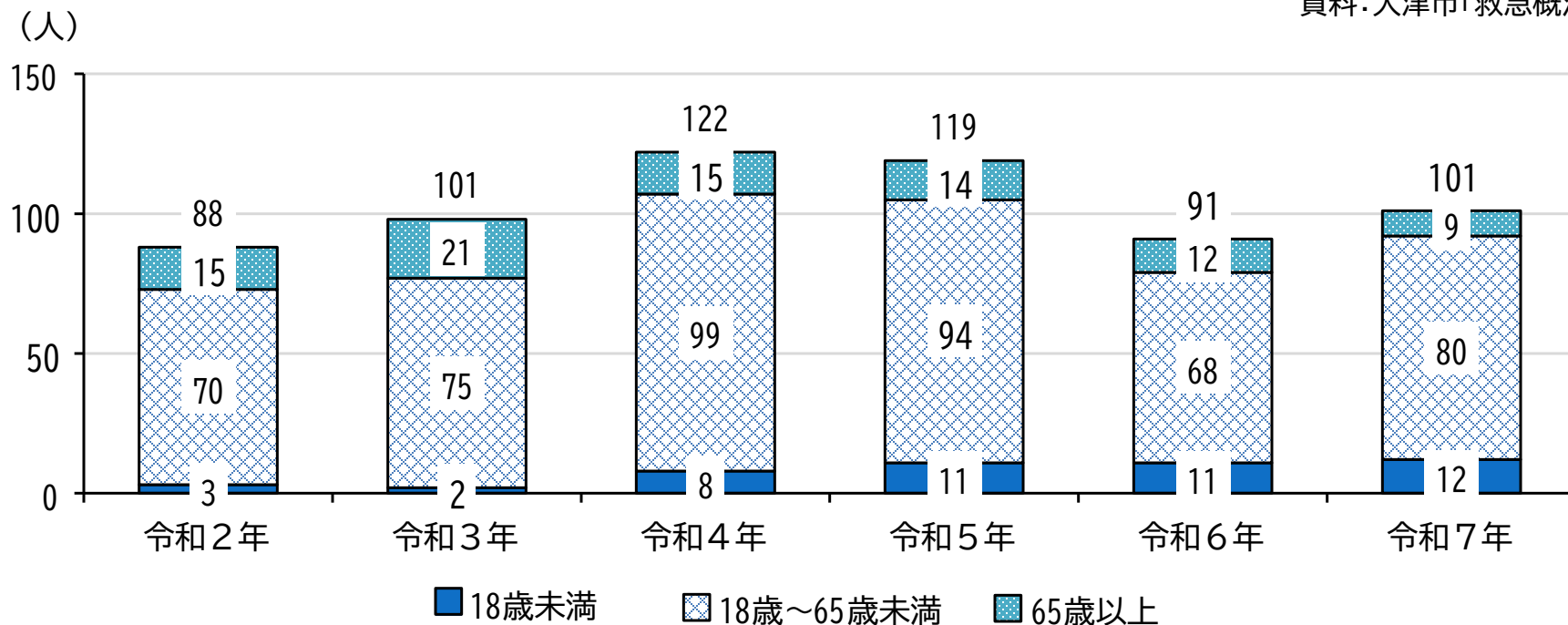


資料：厚生労働省
「地域における自殺の基礎資料」

4. 本市の自殺の現状

自損行為による救急搬送者数の推移

資料:大津市「救急概況」

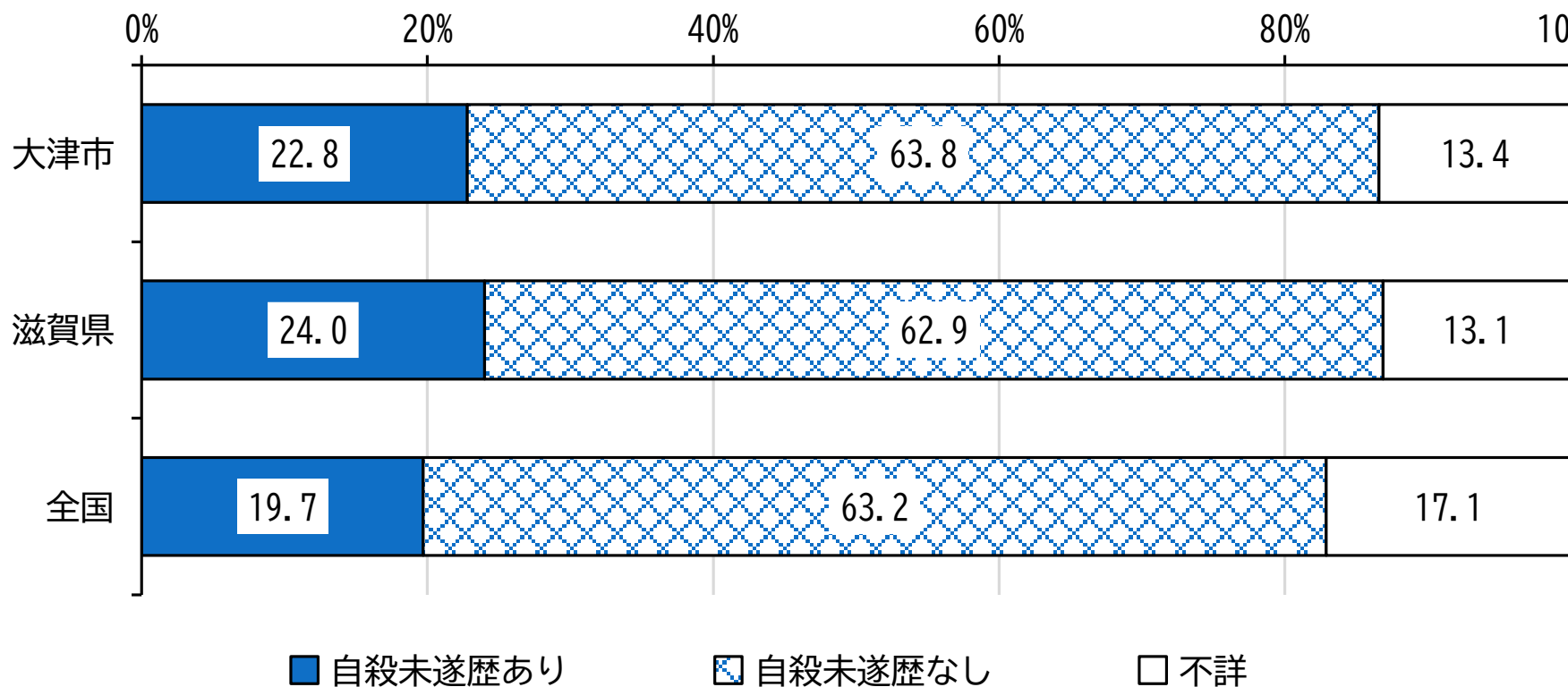


4. 本市の自殺の現状

自殺者の自殺未遂歴状況（令和2年～令和6年）

素案 12 ページ

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



5.第1期計画の評価

自殺死亡率について

素案 15 ページ

項目	基準値 (平成30年)	目標値 (令和8年)	実績値 (令和7年)	評価
自殺死亡率	12.26	10.00未満	16.88	未達成

第1期計画における目標値

本市の過去最少の自殺死亡率である12.26(平成30年)を基準値とし、20%以上減となる10.00未満を目標値設定したが、令和7年度の自殺死亡率は16.88となり未達成

5.第1期計画の評価

個別の施策について

素案 16 ページ

評価の視点	施策数(全数)	効果あり	要見直し
自殺対策に直接的な影響がある施策	5	4	1
自殺の要因になる可能性を予防するための施策	24	24	0
住み良いまちづくりのための施策	76	75	1
合計	105	103	2

- ・ 全 105 施策中「効果あり」が 103 件（約 98%）
- ・ 「要見直し」2 件の施策は、庁内連絡会・ワーキングで「関係機関との更なる連携が必要」との意見があったため、第 2 期計画に反映する。

5.第1期計画の評価

「いのちをつなぐ相談員」派遣事業について

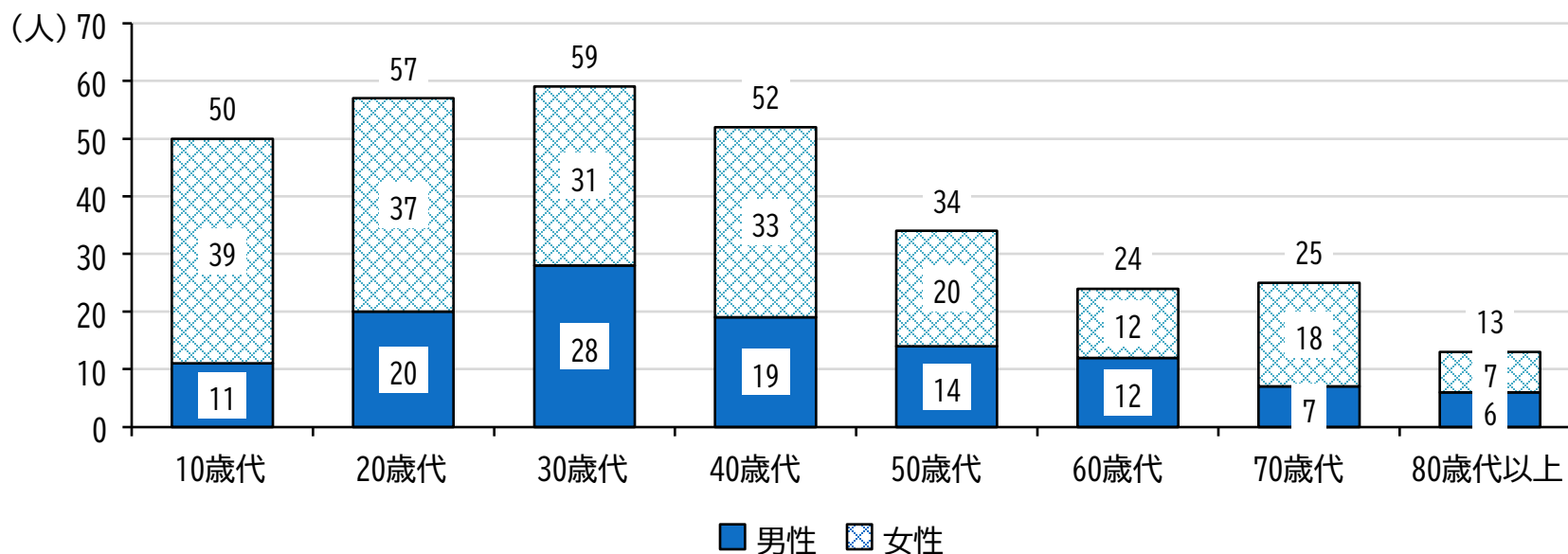
素案 17 ページ

【新規対象者の推移】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規対象者(人)	22	25	29	30	30	21

【性別年齢別累計対象者数】

(令和6年度末時点)



5.第1期計画の評価

大津市自殺対策連絡協議会について

素案 18 ページ

年度	検討内容	成果
令和5年度	・自殺者及び自殺未遂者の動向 ・当年度開催予定の街頭啓発及び研修会について呼びかけ ・オーバードーズする若者の増加について ・薬剤師会による「正しい薬の飲み方について」の講話	オーバードーズに関しての知識を深めた。
令和6年度	・自殺者及び自殺未遂者の動向 ・大津市における重点分野、課題の共有 ・ハイリスク者への支援についての協議 (オーバードーズする若者、依存症患者、孤独・孤立等)	大津市における自殺対策の現状・課題について共有
令和7年度	・第1期大津市自殺対策計画の評価 ・官民協働の取組 ・第2期大津市自殺対策計画の具体的取組案に向けて意見交換 ・ゲートキーパー養成講座や関係機関とのネットワーク強化	外部委員を交え、計画の進捗と方向性を確認

5.第1期計画の評価

大津市自殺対策庁内連絡会について

素案20ページ

年度	検討内容	成果
令和5年度	- 各所属の取組報告 - 自殺者及び自殺未遂者の動向 - オーバードーズする若年層の増加について - 自殺未遂する高齢者の背景について - 薬剤師の委員より薬局の取組報告	若者、高齢者、企図手段等の分野別に分析し、連携強化
令和6年度	- 各所属の取組報告 - 自殺者及び自殺未遂者の動向 - 社会問題となる若年層のオーバードーズについて - 孤立への支援についての協議 - 啓発活動や研修会（生きごこちの良い地域づくり）	「孤立への支援」を切り口に地域づくりを展開
令和7年度	- 第1期大津市自殺対策計画の評価・分析結果 - 第2期大津市自殺対策計画の策定の方角性 - ワンストップ窓口等取組を提案 国、県計画との整合性を確認	第1期計画の評価、第2期計画の方角性を決定

6. 本市における課題

(1) 自殺未遂者の再度の企図について

- ・本市の自殺者のうち「自殺未遂歴あり」の割合は22.8%
- ・全国の19.7%を上回り、滋賀県の24.0%とほぼ同水準

(2) こども・若者について

- ・男性の20歳未満の自殺死亡率は5.62で、女性の1.96の約3倍
- ・自殺者割合では男性の20歳未満が3.5%と滋賀県および全国を上回っている。
- ・自損行為による救急搬送者数では、18歳未満が増加傾向

(3) 高齢者について

- ・本市の年齢階級別自殺死亡率は、70歳代以降で上昇傾向
- ・身体疾患による病苦からうつ状態を経るパターンが多い。
- ・退職後の社会的孤立、介護疲れ、慢性疾患の苦痛が複合的に重なるケースが今後さらに増加することが懸念される。

7. 基本理念

基本理念

<前回から変更なし>

素案 23 ページ

誰も自殺に追い込まれることのないまち
「おおつ」の実現

～いのちに寄り添い、明日へとつなぐ～

8.全体目標

第2期計画における本市の目標

第1期計画で未達成となった自殺死亡率を、第2期にも目標値として設定

【全体目標】（変更なし）

指標名	目標値 (令和15年)
自殺死亡率	10.00未満

9.基本方針と施策体系

基本理念

誰も自殺に追い込まれることのないまち
「おおつ」の実現

～いのちに寄り添い、明日へとつなぐ～

基本方針

生きることの包括的な支援として
推進する

対応の段階に応じてレベルごとの
対策を効果的に連動させる

各主体の役割を明確化し、
その連携・協働を推進する

関連施策との有機的な連携を強化
して総合的に取り組む

実践と啓発を両輪として
推進する

自殺者等の名誉及び
生活の平穩に配慮する

(1) 市民一人ひとりの気付きと見守りを促す

(2) 自殺対策の推進に資する調査、分析を推進する

(3) 自殺対策に関わる人材の確保、養成及び資質の向上を図る

(4) 心の健康を支援する環境の整備と心の健康づくりを推進する

(5) 適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにする

(6) 社会全体の自殺リスクを低下させる

(7) 自殺未遂者の再度の企図を防ぐ **【重点】**

(8) 遺された人への支援を充実する

(9) 民間団体との連携を強化する

(10) こども・若者の自殺対策を更に推進する **【重点】**

(11) 勤務問題による自殺対策を更に推進する

(12) 女性の自殺対策を更に推進する **《新規》**

(13) 高齢者の自殺対策を更に推進する **【重点】**

具体的取組

10. 改定のポイント

素案 32 ページ

本計画における重点項目と新規項目

「**自殺未遂者**の再度の企図を防ぐ」を具体的取組の**重点項目**に掲げる。

「**こども・若者**の自殺対策を更に推進する」を具体的取組の**重点項目**に掲げる。

「**高齢者**の自殺対策を更に推進する」を具体的取組の**重点項目**に掲げる。

「**女性**の自殺対策を更に推進する」を具体的取組の**新規項目**に掲げる。

1 1. 具体的取組（抜粋）

（１）市民一人ひとりの気付きと見守りを促す

素案 3 3 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	こどもの心を豊かにする教育の推進	道徳科の内容項目「生命の尊さ」において、発達段階に応じて、かけがえのない生命を尊重する心情や態度を育みます。 全教育活動を通じて、人権尊重の実践的態度を育成し、生命を大切にする心を育みます。	学校教育課
8	自殺予防週間・強化月間等の取組	自殺予防週間や月間、健康フェスティバル等の機会に、市民が自殺について理解を深められるよう啓発活動を行います。	保健予防課
12	民生委員児童委員活動推進事業	民生委員・児童委員の訪問活動による相談の機会を充実(全戸訪問等)します。 大津市社会福祉協議会が開催する「民生委員・児童委員相談活動セミナー」への参加を促進します。	福祉政策課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（２）自殺対策の推進に資する調査、分析を推進する

素案 35 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	自殺に関するデータ収集・分析	プロフィール等から、データ収集・分析し、自殺に関する情報を多角的に分析する。また、滋賀県主催の会議体へ参加し、情報収集を図る。	保健予防課
2	大津市自殺対策連絡協議会の開催	多分野の関係機関と、自殺対策に関連する協議を行い、連携を図りながら自殺対策の取組を推進します。	保健予防課
3	自殺対策庁内連絡会の開催	庁内の関係所属との情報共有・連携を図り、全庁的かつ横断的な取組を推進するとともに、自殺対策計画に関する事業の評価を実施します。	保健予防課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（３）自殺対策に関わる人材の確保、養成及び資質の向上を図る

素案 36 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
3	人権啓発推進事業	研修会を通じて人権擁護委員や人権擁護推進員の知識向上を図り、様々な相談の充実につなげます。	人権・男女共同参画課
6	ゲートキーパー養成講座、出前講座の実施	ゲートキーパーの養成講座及びこころの健康づくりに関する出前講座を実施し、自殺予防につなげます。	保健予防課
11	認知症サポーター養成事業	市民一人ひとりが認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域、企業、学校等に対して「認知症サポーター養成講座」を実施します。	長寿福祉課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（４）心の健康を支援する環境の整備と心の健康づくりを推進する

素案 37 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
3	生きる力を育てる教育推進事業	小中学校に専任の学校司書を配置し、児童生徒の居場所づくりにつなげます。 小中学校に学校生活支援員を配置し、児童生徒の学校生活を支援します。	学校教育課
12	地域福祉活動推進事業(地域コミュニティづくり)	一人ひとりが生きる力を高めあい、支えあえる地域コミュニティづくり(地域での見守り、支えあいを強化)を推進します。	福祉政策課
15	特定感染症検査時のカウンセリング	特定感染症に関する検査時の相談事業や、HIV陽性者への個別支援活動を実施し、感染者の不安軽減と療養生活の質の向上を図ります。	保健予防課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（５）適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにする

素案 39 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
5	地域生活支援拠点事業	一般住宅への入居を希望するが入居が困難な障害者に対し入居に係る相談・助言等を行い、障害者の地域生活を支援します。	障害福祉課
6	すこやか相談所健康教育事業	一人ひとりに合った妊娠・出産・子育て支援を展開するため、母子健康手帳交付時に個別支援計画を作成し切れ目ないサポートを実施します。	保健総務課 母子保健課
14	精神保健福祉相談	本人や家族等からの相談に応じ、必要により受診支援等の個別対応を行い、こころの健康づくりにつなげます。	保健予防課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（6）社会全体の自殺リスクを低下させる

素案 4 1 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
19	生活保護事業	病気や障害または失業等の様々な理由により生活に困窮する世帯に「生活保護法」による措置を行うとともに自立を促すための施策を実施します。	生活福祉課
23	生活困窮者自立支援事業【新規】	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、生活困窮者自立相談支援事業による、自立支援に関する措置を講じることにより、生活困窮者の自立の促進を図ります。	福祉政策課
24	母子家庭等自立支援事業	母子・父子自立支援員を2名配置し、ひとり親の抱える経済的な問題や、生活に関する相談を総合的に受け止め、孤立の防止や生活の安定に向けた支援を行います。	子育て支援 給付課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（7）自殺未遂者の再度の企図を防ぐ【重点】

素案 44 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	救急活動時における啓発	救急対応時には、医療機関への搬送の可否にかかわらず、傷病者や関係者の心情に応じて、相談先一覧を配布します。	警防課
2	大津市「いのちをつなぐ相談員」派遣事業	救急告示病院からの要請を受け専任の相談員や保健師を派遣し、自殺未遂者及び家族に支援を行います。	保健予防課
5	重層的支援体制整備事業【新規】	複雑化・複合化した課題を抱える世帯への支援にあたり、関係機関において支援の方向性や役割などを共有した上で連携しながら支援を実施できるよう調整を図ります。	重層的支援推進室

1 1. 具体的取組（抜粋）

（８）遺された人への支援を充実する

素案４５ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	自死遺族等への相談支援【新規】	自死遺族等の個別相談を実施するとともに、相談窓口の周知を行います。	保健予防課
2	遺族の自助グループへの活動参画・支援【新規】	滋賀県自死遺族の会「凧の会」等への活動参画及び支援を行います。	保健予防課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（９）民間団体との連携を強化する

素案４６ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
2	高齢者生活支援事業	生活支援コーディネーターとあんしん長寿相談所が連携し、高齢者の生活を支える地域資源の情報収集を行うとともに、民間企業、社会福祉法人等の多様な事業主体と連携し、日常生活上の支援体制の充実・強化等の体制整備を進めます。	長寿福祉課
3	雇用対策事業	大津公共職業安定所と連携して移動労働相談を実施し雇用の促進を図ります。	商工労働政策課
5	難病対策地域協議会の開催	在宅療養者の療養生活の質を向上するため、支援関係機関と「難病対策地域協議会」を開催し、支援体制の充実を図り、地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します。	保健予防課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（10） こども・若者の自殺対策を更に推進する 【重点】

素案47ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
4	児童虐待の未然防止及び早期発見・早期対応	「大津市要保護児童対策地域協議会」を中心に関係機関と連携しこどもや保護者のSOSを見逃さない体制を築きます。 個別ケース検討会議や家庭訪問等による支援と見守りを随時実施し、児童虐待の未然防止及び早期発見・早期対応を図ります。 虐待防止プログラム研修等を実施し、児童虐待の未然防止に取り組めます。	こども・子育て安心課
16	いじめ対策等の生徒指導に係る支援	小中学校にいじめや不登校対策等の生徒指導に係る専任教員を配置して、支援が必要な児童生徒の早期発見・早期対応につなげます。 小中学校にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を派遣して、支援が必要な児童生徒に寄り添った専門的な対応を行います。	児童生徒支援課
20	子ども・若者総合相談窓口の設置	「子ども・若者総合相談窓口」の設置による若者の幅広い悩みを受け止める体制を整備します。	こども・若者政策課

1 1 .具体的取組（抜粋）

（1 1）勤務問題による自殺対策を更に推進する

素案50ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	地域・職域連携推進事業	地域・職域連携推進会議を開催し、それぞれが有する保健医療資源の相互活用等を図ります。	保健総務課
4	企業内人権啓発推進事業	研修会等で自殺予防に関する啓発チラシ等を配布し、企業等に自殺対策に関する啓発を行います。	商工労働政策課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（1 2） 女性の自殺対策を更に推進する <<新規>>

素案 5 1 ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	女性相談事業	女性相談支援員を2名配置し、DVや生活困窮など様々な問題を抱える女性からの相談を受け止め、関係機関や適切な支援機関と連携し、生活状況の改善を図ります。	子育て支援 給付課
2	男女共同参画センター管理運営事業	各種講座の開催、情報収集及び情報提供、交流の場の提供や支援を行うとともに電話相談や女性の悩み相談等の事業を行います。	人権・男女共同 参画課
4	産後うつ対策事業	新生児がいる家庭を保健師・助産師が訪問し、母子及び家族の養育環境を踏まえた相談を行い、必要により継続支援や医療機関受診につなげます。 乳児期早期の母親の育児不安の軽減と虐待防止を目的に親子の絆づくりを実施します。	母子保健課

1 1. 具体的取組（抜粋）

（13）高齢者の自殺対策を更に推進する【重点】

素案53ページ

番号	事業・取組名	内容	担当課
1	地域包括支援センター運営事業	地域住民へ身近な相談窓口としての役割を広く周知し、機能の充実を図るとともに、地域特性に合わせた地域包括ケアシステムの確立に向けて取組を進めます。 生活体制支援整備の充実・強化を図るとともに、住まいや移動手段の確保、見守り体制の構築、災害対策に取り組めます。	長寿福祉課
2	認知症施策推進事業	認知症当事者が住み慣れた地域で、安心して生活できるよう、認知症の困りごとに対応する認知症初期集中支援チームの配置や、認知症の人やその家族が気軽に集える場である認知症カフェの設置を行います。	長寿福祉課
10	在宅医療・介護連携推進事業【新規】	市民が住み慣れた地域で最期まで暮らし続けることができるよう、在宅療養や看取りに関わる医療・介護関係者に対して、市内3か所の拠点訪問看護ステーションが合同研修会を実施し、在宅療養や看取りに関する支援技術の向上や多職種間の連携を推進します。	地域医療政策課

1 2 .計画の推進体制

① 大津市自殺対策庁内連絡会

自殺対策に関連する庁内関係課長等で構成する「大津市自殺対策庁内連絡会」を設置し、本市の自殺の発生状況や背景の共有、ハイリスク者への支援策の検討、支援者の資質向上に向けた取組など、庁内横断的な連携と情報共有を図ります。

② 大津市自殺対策連絡協議会

医療・保健・福祉・司法・心理・教育・労働・消防・団体等の多分野の関係者で構成する「大津市自殺対策連絡協議会」を開催し、本市における自殺の発生状況や背景についての意見交換および計画内容の協議を行います。

※こどもの自殺対策の協議の場及び個別ケース検討会議については検討中

1 3 . 施策の評価および管理

PDCAサイクルによる進行管理

素案 57 ページ

本市では、本計画の策定(Plan)に基づき自殺対策を推進(Do)するとともに、取組の実施状況や成果を定期的に点検・評価(Check)し、その結果を踏まえて施策の改善(Act)を図ります。

施策の評価および管理

大津市自殺対策庁内連絡会、大津市自殺対策連絡協議会において実施・達成状況の把握と評価を行います。あわせて、関連する各種計画の評価・見直しの動向とも整合性を図りながら、本計画の施策を継続的に管理します。

14. 計画策定スケジュール

令和8年度

	R8.4	R8.5	R8.6	R8.7	R8.8	R8.9	R8.10	R8.11	R8.12	R9.1	R9.2	R9.3
策定スケジュール	骨子案作成		素案作成			計画案 (パブリックコメント案) 作成			パブリック コメント	最終案作成		改定
庁内連絡会		● 5/13					● 10/21					
ワーキング		● 5/19		● 7/31				●				
自殺対策連絡協議会		● 5/28					● 10/15			●		
議会 (所管事務調査)			● 6/24			●			●			●